

340万TEUを超えたのは04年で、以降、リーマン・ショック直後の09年を除き連続して対前年比増加が続き、13年には486万TEUに達した。

つまりこの10年間、「外部不経済」が放置されてきたともいえ、この結果、東京港の海コン業者は車両の稼働率悪化に悩み、ドライバー不足の一層の深刻化により、経営が窮地に追い込まれている。

### 安倍首相がトラガールに「ぜひ活躍を」とエール

人と官邸で面会してエールを送った。

この日、官邸を訪ねたトラガールは川崎陸送の山根理絵さん、鳴海急送の小島美千代さん。

安倍首相は「みなさんが頑張ることが職場環境の向上にもつながる。ぜひ活躍してほしい」とエールを送り、女性が働きやすい職場環境を整備していく考えを示した。

国交省も人手不足解消を目指し、「トラガール」の特設サイトを設け、女性のトラック運転手や土木技術者を倍増させることを目指している。

写真は左から北川国交副大臣、星野全協会長、山根さん、安倍首相、小島さん、有村女性活躍担当大臣。



「トラガール」と土木技術者「ドボジョ」の4

過去最多に並ぶ5人の女性閣僚を起用し新たに「女性活躍担当相」も設けるなど、女性の活用に積極的な姿勢をみせる第2次安倍内閣だが、安倍晋三首相は9日、女性トラック運転手

### 国交省

### 「トラガール促進プロジェクトサイト」を開設

国土交通

省は9日、女性トラックドライバー(通称・トラガール)のための「トラガール促進プロジェクト

」の雇用促進を挙げており、その一環として「トラガールサイト」の開設を打ち出していた。

サイトでは、全国各地で活躍するトラガールの紹介に加え、トラガールになるための方法等を盛り込んでいる。また、太田昭宏大臣の「彼女(トラガール)たちの持つ、女性ならではの気配りや丁寧な運転は、男性比率が著しく高いトラック産業に、新たな風を吹き込み、業界全体の活性化につながっています」「国土交通省は各地のトラガールの活躍を幅広く発信するとともに、トラガールを目指す女性に役立つ情報を提供することで、すべての輝くトラガールを応援します」というメッセージを掲載している。



サイト」を国交省ホームページ内に開設した。

国交省は今年7月に「トラック産業の健全化・活性化に向けた有識者懇談会」において、トラック産業の活性化の取り組みのひとつとして女性トラックドライバ